

■ 特集 JAみちのく村山 合併20周年!! 記念式典開催



ぼくのわたしのお母さん



感謝の気持ちを込めて、もっと愛されるJAに

JAみちのく村山



よみがえる伝承の味 いとこ煮

《材 料》

もち米(洗って、ひと晩水に漬けておく) …… 750g (5合分)
小豆(大納言) …… 750g (5合分)
白砂糖 …… 250g
三温糖 …… 375g
塩 …… 15g
※ようかん約6本分くらいの量ができます。

《作り方》

- 鍋に小豆と2リットルの水を入れて火にかける。
- 煮立ったら、500ccの水を加えて、軟らかくなるまで煮る。
- 白砂糖・三温糖・塩を入れ、汁がわずかに残る程度まで煮る。
- もち米を炊飯器で炊く。水は、③の煮汁と水を合わせたものを使い、分量は、通常のご飯を炊くときと同じくらいにする。
- 炊き上がったら、③の小豆と混ぜる。小豆がつぶれても良いので、よく混ぜる。
- バットに押し固める。
- 冷暗所で一晩置いて(夏場は冷蔵庫へ)、できあがり。



この「いとこ煮」は、地元の郷土料理です。地域の方から教えてもらい、甘さなどを工夫しながら、昔の味を再現してみました。家族や友だちからの評判もいい、私にとってのヒット料理です。小豆は「大納言」を使い、2種類の砂糖の分量を守れば、必ずおいしくできます。お祝い、おもてなし、子供のおやつにぜひどうぞ。腹もちもよく、元気がわいてきますよ。

村山市名取
矢萩よし子 さん

2003年1月からのレシピを
ホームページに掲載。
献立に困ったらすぐアクセス
<http://www.mitinoku.or.jp/recipe/>



JAみちのく村山「ふれあい」
No.249 2015.12.10発行

編集・発行/みちのく村山農業協同組合
山形県村山市榎岡北町一丁目1番1号
TEL0237-55-6311(代) FAX0237-55-5825

JAみちのく村山ホームページ <http://www.mitinoku.or.jp/> E-mail info@mitinoku.or.jp

印刷・製本/南印刷文化堂
乱丁・落丁・不刷の際はお取替えいたします。
再生紙を使用しています。



この農家に聞く。

「それなら俺が農業を！」
雪国育ちの魂が、
そこにチャンスを見出した

PROFILE

大石田町田沢
柳橋 裕志 さん (39歳)

■水稲4畝、ストックを栽培

結婚を機に9月から就農。農家としての営みは始まったばかり。思い描く夢も、ハウスで育てるストックも、満開になるのはこれから。

「農家になったきっかけは？
結婚し大石田に来て、初めて農業に携わりました。もともと、義父と義母が2人でやっていたんですが、後継ぎがない状況だったんです。せっかく土地があり、トラクターなどの機械もあるのにもっとないな...と思い、「それなら俺が！」と決めました。手伝いをしていくうちに、農業も悪くないなって思うようになっていったんです。若い人にとって、農業は休みがなく大変というイメージかも知

れませんが、そこはやり次第だと思っています。

■農業で感じたことは？

農業は9月から始めたばかりで、専門的な話は分からないうのですが、まずは農業の種類のとてつもない多さにびっくりしています。スイカなんて、使う農業が本当にたくさんありますよね。しかも、その農業の使い方も、こだわっている人がいたりそうでない人がいたりして、人によってやり方が違うということに驚きました。来年からは私もスイカ栽培に関わることになると思います。そういうやり方の違いは、結果としてどう出てくるんでしょうね？味を比べれば分かるんでしょうけど、そのために人の家のスイカを食べたことなんてありませんし(笑)

■心に残る出来事は？

近所の人が良くしてくるので嬉しいです。一人で何かやっていると、「がんばれよ」とか「分らないことがあれば何でも聞けよ」と声をかけてくれたり。でも、農業を継ぐのが珍しいのか、「どうして？よくやる気になったね」と言われることもあります。そういうときは、いや、農業はこれからはやらないですか！

と答えるようにしています。

■農業を始めて、良かったことは？

まだ始めて数カ月ですが、とりあえず天気がいい日の稲刈りは気持ち良かったですね。田んぼの夕日なんて、山形市で働いていた頃は見る機会がなかった風景です。今は寒くなってきたので、ちょっと作業も大変ですが、これから大石田の冬がやってきます。だけど、私は尾花沢の銀山のあたりが実家なので、雪には驚きませんよ。12月から、ハウスでのストック栽培もスタートしました。出荷作業は正月過ぎまでかかるかも知れません。

■今後の目標を教えてください

今、農業を継ぐ若い人がいないと言われますが、逆に、ライバルがないとも言えるわけです。それなら、いつそ自分ももっと面積を増やして大規模に、将来的には人も雇ってやってみたいですね。TTPを含め、農業情勢は不安定なところもあり、これからの農業はダメなものでしょうか。という声も聞こえてくるのでありますが、なんで「やってみないと分からない」と思っています。



タレント・食生活アドバイザー●岡村真純

カリフラワー

キャベツやダイコンと同じ、アブラナ科に属するカリフラワー。ゆでる場合は、小麦粉・食酢・食塩を入れるのがオススメ。小麦粉によってアクの成分が取れ、沸点も高くなるので早くゆであがります。また、カリフラワーの薄い色の原因はフラボノイドという色素で、これは食酢やレモン汁など、酸性のものに触れるときれいな白色になります。ただ、食酢には野菜が軟らかくなるのを防ぐ働きがあるため、食塩を入れることでこの働きを抑えます。

カリフラワーは、このようにゆでてアク抜きをしないと食べられないと思われがち。が、実は生でも食べられます。カリフラワーのアクはクロロゲン酸という成分で、これは抗酸化作用があり、がんや糖尿病、老化予防にも効果があるといわれています。さらにビタミンCの含有量も、野菜の中でもトップクラス。これは生の方がたくさん摂取できます。

栄養たっぷりのカリフラワー。生で食べる野菜としても、定番になるといいですね。

今月の表紙

「ぼくのわたしのお母さん」

尾花沢市野黒沢
黒川 幸大 さん (35歳)
良子 さん (35歳)
友愛 さん (10歳)
沙姫 さん (9歳)
智生 くん (6歳)

スキーの大会で入賞したこともある友愛さん、お姉さんと一緒にバレーボールの練習に励む沙姫さん、そして保育園では誰よりも元気な智生くん。「昔はスポーツ全般やっていました」というお母さんの血を引いてか、みんな運動が得意です。競争心も旺盛で、家の中での遊びも、トランプやオセロなど勝ち負けがはっきりしているのが大好き！3人で、いつもにぎやかに競い合っています。

お母さんからお子さんへ
「負けたくない、という一心でがんばる3人を見てると、きょうだいが出て良かったな~と思います。みんな、一番好きなことを見つけて、目標に向かってがんばってね♡」



もくじ - Contents -

- 食のはなし / 今月の表紙.....2
- 土が好き.....3
- みちのく《-ZOOM-ズーム》
JAみちのく村山
合併20周年!! 記念式典開催
.....4
- みちのくFLASH.....6
- 平成27年産の米の生育と作柄
.....9
- みんなのふれあい広場.....10
- みちのくほいす
/クロスワードパズルほか
.....12
- ふれあいINFORMATION
.....14
- わが家の味じまん.....16

地域を守り、
地域から育てられる、
地域のための協同組合をめざして



△来場者と握手を交わす場面も



△JAの現況を映像で紹介



北見恭子ショーは大好評



△組合長より花束を贈呈



△パンフレットの年表で振りかえる20年

おかけさまで
20th Anniversary
感謝の気持ちを込めてとっと愛されるJAに

合併20周年!!

記念式典開催

みちのく ZOOM



歴代組合長に感謝状が贈呈されました(右から初代・小室貢氏、2代目・鈴木円吉氏、3代目・清藤尚一氏)

1995(平成7)年に2市1町のJAが合併し誕生した「JAみちのく村山」。その合併20周年を祝う式典が、11月8日に村山市の村山市民会館で行われました。組合員や取引先関係者など約940名が出席し、全員で20周年を祝いました。

「二人の赤ちゃんが成人する年数」

高谷尚市組合長は、あいさつの中で「当JAが合併して20年が経った。20年といえば、一人の赤ちゃんが生まれて成人するまでの年数。地域農業はさまざま課題を抱えているが、これまでも歴代の組合長を中心に、関係機関と連携して乗り切ってきた。今後も地域農業の持続的発展と、組合員・利用者の生活向上につとめる。そして地域を守り、地域から育てられる、地域のための協同組合をめざす」と述べました。

歴代組合長に感謝状

式典に先立ち、JAみちのく村山のあゆみや現況を紹介する映像を披露。村山市出身の演歌歌手・北見恭子による歌謡ショーも行われました。続いて、歴代組合長の小室貢氏、鈴木円吉氏、清藤尚一氏の3名に感謝状を贈呈。代表して、小室氏が「合併20年の今、TPPが問題となっている。この難局を乗り越えるには、さらなる基盤整備や統一ブランドの確立に向けて、JAみちのく村山の英知を結集していかなければならない」と話しました。

川田一光氏による講演会も

記念講演では、東京青果(株)代表取締役社長の川田一光氏が演台に上りました(写真・下)。「青果物流通の現状」と題して、「マーケットは日本の食文化の上になり立つ。日本の農業力の高さ、農家の知識の深さは素晴らしい。作物の食べやすさや、品質の安定度があれば、TPPも怖くない」と話しました。



△小室貢氏が謝辞



△来賓の皆さん



△あいさつする高谷組合長

このコンクールは、村山広域農業振興協議が、農業への理解を深めてもらう、米の消費拡大を図ろうと、小学生を対象に募集しています。今年は千44点の応募がありました。



【佳作】
大石町立大石北小学校5年
早坂 葉月さん

【佳作】 村山市立戸沢小学校1年
三浦 優羽さん



**ポスターコンクール
管内で2名が入賞**
11月5日、平成27年度「村山地域おいしいごはんポスターコンクール」の表彰式が村山総合支庁本庁舎で開かれました。当JA管内からは、次の2名が入賞。おめでとうございます！



▶賞状を受け取る
尾崎さん(右)

名句を讃えて表彰

尾花沢市の文化体育施設サルナートで11月7日、「第26回 山形県少年少女俳句大会」の表彰式が開催。県内から5,590句の応募があり46作品が入賞しました。みちのく村山農業協同組合賞として、受賞者2名に折原敬一専務から表彰状が手渡されました。

受賞作品
百メートルスタートラインが秋の風
(尾花沢市立玉野小学校5年・尾崎大樹)
カーテンが揺れるすき間に風光る
(鶴岡市立鶴岡第一中学校3年・大滝茉侑)



▲試食会の様子。お味はいかが？

20年前の米が蘇る！ 袖崎雪室研究会がイベント開催

設立20周年を迎えた村山市のNPO法人「袖崎雪室研究会」は11月13日、クアハウス基点で記念イベントを開催。雪氷熱利用研究の第一人者である媚山政良室蘭工業大学大学院名誉教授が「美(うま)し国、雪国～2050年を垣間見る～」と題した講演を行ったほか、雪室で保存されていた1993(平成5)年産ササニシキの試食会も実施し、雪室の鮮度保持効果を紹介しました。



▲名誉賞を受賞した枝肉と(株)大類畜産

(株)大類畜産が名誉賞に輝く

11月16日、山形市の(株)山形県食肉公社で第38回山形県牛枝肉共進会が開かれ、尾花沢市の(株)大類畜産の枝肉が名誉賞に輝きました。その他の入賞成績は以下の通りです。

▽優秀賞2席=(有)水上畜産▽優秀賞4席=(株)尾崎牧場▽優秀賞5席=折原剛さん▽優良賞=片倉雄一さん・西塚和雄さん・伊藤勝夫さん・折原剛さん・(株)BELL FARM・(株)荻野畜産



▶賞状を受け取る、最高単収賞に輝いた後藤さん(右)

トマト栽培の功績を讃える

11月19日、尾花沢市の文化体育施設サルナートで、ジュース用トマトフォーラムが開かれました。会場には、当JA管内からジュース用トマトの生産農家約140人が出席。トマト栽培の技術向上と増収を目指して意見交換が行われました。今年度の優良栽培者として、以下の通り表彰も行われました。

- ▶**最高単収賞**=後藤始さん(村山)
- ▶**最多収量賞**=安井敏也さん(尾花沢)
- ▶**新規者優秀賞**=井上昭男さん(大石田)



▲会場ではバッグの展示販売も。足を止めて見入ります

思わずため息 美しい装飾品がずらり

合併20周年記念事業の一環として、10月30・31日に本店で、また11月13・14日に尾花沢宮農センターで、ジュエリーフェアが行われました。会場には宝石をあしらった指輪やネックレス数百点が展示され、多くの女性客が来場。バッグや紳士服、寝具なども販売されました。



▲売り切れ必至！沸き立つ販売会場

北海道厚岸町で村山の味覚をPR

11月21日、村山市の友好都市である北海道厚岸町の厚岸味覚ターミナル「コンキリエ」で、村山市の特産品のPRをかねた販売イベント「第10回村山秋の味覚市」が行われました。当JAではりんご、ラ・フランス、新米などを販売。あさり汁、ずんだもち、いも煮のふるまいも好評でした。



▲餅つきの杵、意外と重かった！
(玉野小学校)



▲白く輝く新米のおにぎり
(富並小学校)



▲収穫祭といえばコレ！つきたて納豆餅に大満足

大石田の収穫物がどっさり

JAグリーンおいしいだ前特設会場で10月31日、収穫感謝祭が開催。産直「つなぎ」コーナーでは大根や赤カブなどが売られ、大石田地区女性部は大物の布団を販売。(株)みちのくサービスも除雪機などを展示販売しました。やきとり・焼きそばの屋台も並び、納豆餅や芋煮のふるまいは行列ができる人気でした。



▲ギャラリーが多いと、餅つきも力が入ります

村山の秋！ごめん産直の旬をめしあがれ

11月20日、JAグリーンごめん産直所前の特設会場で、収穫感謝祭が開催。産直協会のメンバーが持ち寄った山ほどの秋野菜が販売されました。恒例の餅つきも行われ、できたての納豆餅となめこ汁のふるまいも大人気でした。

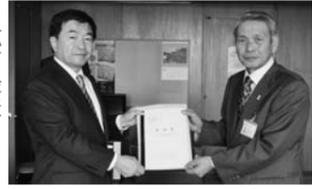
**小学校で
にぎやかにお祝い**
10月28日、村山市立富並小学校で芋煮会が行われました。5、6年生が田植えから収穫までを行った「はえぬき」でおにぎりが作られ、全校生徒で楽しく味わいました。また、11月13日には尾花沢市立玉野小学校で収穫感謝祭が開催され、3、6年生が収穫した「ヒメノモチ」で餅をつき、雑煮や納豆餅、ずんだ餅で豊作を祝いました。



▷加藤國洋
尾花沢市長へ
(13日)



▷庄司喜與太
大石田町長へ
(16日)



▷志布隆夫
村山市長へ
(17日)

緊急要請！「大筋合意」を受けて

T P P交渉参加12カ国が10月5日に大筋合意に至ったことを受け、当J Aは11月、管内2市1町の長に対して緊急要請。生産現場の不安や農業者の意欲の減退を払しょくするため、合意内容と国会決議との整合性検証や、農業への影響を十分に説明するよう、政府・与党への働きかけを求めました。



▲当J Aの高谷尚市組合長が議長に選任され、議事が進められました



▲高谷尚市組合長(右)からカーブミラーのレプリカを受け取る庄司喜與太町長(左) (大石田町で)

カーブミラーにこめた事故ゼロへの願い

当J AとJ A共済連山形は、11月4~6日の3日間にカーブミラー寄贈式を行い、大石田町に4基、村山市に6基、尾花沢市に6基を贈呈しました。この寄贈は、1973 (昭和48) 年から交通事故防止のために毎年行われており、寄贈した数は今回で合計977基になります。

「創造的自己改革」に向けて一致団結

J Aグループ山形は11月17日、山形市で第27回J A山形県大会を開きました。関係者約750人が出席し、農業者の所得増大と地域活性化に向け、水田農業や担い手対策に力を入れていく方針を確認。T P P交渉については、国会決議との整合性の徹底検証を求めていくとの特別決議が採択されました。



▲完成した頭巾をかぶって、全員集合

『家の光』参考に頭巾づくり

11月15日、尾花沢地区女性部の班長研修会で「防災頭巾」作りが行われました。この頭巾は、J A新ふくしま女性部が、先の震災の避難経験から作り出したもの。糸をほどくと、中に縫い付けられた下着や日用品がすぐに使える便利アイテムです。4年前の『家の光』で紹介されました。



▲研修を受ける青年部員 (J A庄内たがわ温海支所で)

青年部メンバー 管外で視察研修

当J A青年部は11月4・5日の両日、研修会を実施。1日目は、秋田県鹿角市で行われた第138回秋田県種苗交換会で、農機具や特産農産物を視察しました。2日目は、J A庄内たがわの温海支所で、耕作放棄地の再生に取り組むJ A出資型の農業法人「(株)あつみ農地保全組合」の活動内容について学習。活発な質疑も行われ、盟友たちは見識を深めました。

平成27年産の米の生育と作柄

北村山農業技術普及課

夏は高温・干ばつ、秋は低温・日照不足で経過し、稲作には厳しい気象となりましたが、生産者の皆さんの努力により、平年並の作柄が確保されました。年末を迎え、この一年間の水稲の生育をふり返ってみましょう。

1. 育苗期から田植えまで極端な高温・少雨で経過

4月、5月は晴天日が多く、高温・多照・少雨で経過しました。播種後の気温がかなり高く、苗の高温障害が多く発生しました。耕起、代掻き、田植え作業はいずれも平年に比べ3日程度早まりました。この期間、まとまった降雨が無く、土壌も良く乾燥したため、水路の末端では用水の供給が追いつかず、代掻きや田植え作業が遅れるなどの影響がみられました。田植え後

2. 好天に恵まれ、生育は順調に進む

6月も高温・多照で経過し、特に中旬は気温の比較差が大きくイネの分けつに最適な気象条件で経過しました。このため6月20日以降はイネの生育が旺盛となり、平年に比べて、草丈はやや長く、茎数は2割程度多く、葉色は濃く、生育は

3. 出穂は早まり、穂数、m²粒数はやや多め

7月も高温・多照で経過し、出穂は平年に比べて3日から5日間早まり、早生品種では7月25日頃、「はえぬき」の出穂期は8月3日頃、「つや姫」等の晩生品種では8月9日頃となりました。また、晩生品種では

4. 登熟期は一転して、低温・日照不足に！

8月中旬から9月上旬まで、最高気温が低く、日照が少ない状態が続きました。このため登熟が緩慢となり、青刈歩合が低下せず、収穫作業が停滞しました。収穫盛期は平年並の10月3日となりました。

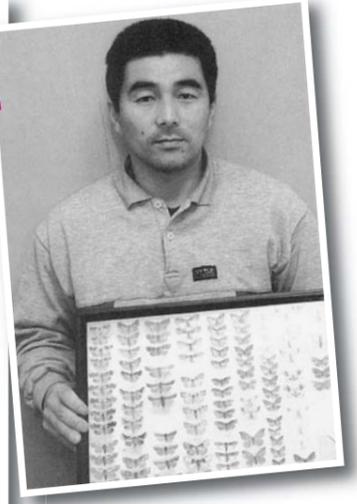
5. 来年の稲作に向けて

今後、全国の米主産地では新品種が続々とデビューを予定しています。産地としての評価を維持していくためには、本年産以上に、おいしく、品質の良い、均質な米づくりを徹底することが大切です。そのためには基本技術を励行し、特に「適正なm²粒数確保」、「登熟を高める水管理」、「病害虫対策」の3点を徹底することが重要です。冬の間に自らの作付予定品種の特性、本年度作柄、肥培管理について再確認し、次年度に向けた改善点を整理してみてはいかがでしょうか。

1997(平成9)年、蛾の採取が趣味と話してくれた高谷さん。あれから標本の数もさらに増えました。「蛾に魅せられた昆虫好きは『蛾屋』と呼ばれます。とてもマイナーな世界です」。蛾の種類は全国で6~7千。全県の蛾屋が競って生息リストを作っていますが、山形は研究者が少ないそうです。「私のような農家の蛾屋は変わり種。一番多く採取できる時期と農繁期が重なるのがもどかしいです」。各種機関から調査依頼を受けることもあるという高谷さん。その情熱は今なお盛んです。



村山市大久保
高谷 太さん (59)



No.24
1997(平成9)年3月号
「ここでがんばってます！」
コーナーに登場

JAみちのく村山合併20周年記念コーナー

私、出たことあるんです!!



No.15
1996(平成8)年6月号
「ここでがんばってます！」
コーナーに登場!



尾花沢市細野
柳橋 亮さん (56)

19年前の「ふれあい」で、農業と養魚の魅力を語ってくれた柳橋さん。当時は、好奇心とチャレンジ精神の赴くままに、ある時は冬場の野菜作りに挑戦し、またある時は国際交流活動に参加したりしていました。「あの頃は面白かったよ。震災の影響もあり、水稲も養魚も規模を縮小しちゃいました」。農家レストランで魚料理を出したりと今も活躍中の柳橋さん。今回の写真の背景にも愛する釣り堀が描かれています。「私は多くの人とドンと騒ぐのが好き。今後もずっと、いろんなことをやっていきたいです」。



尾花沢市正蔵
石山 結愛ちゃん (7ヵ月)

公平さんと美咲さんの長女。いつもにこにこ、笑顔のまぶしい女の子です。パパが抱っこして「飛行機あそび」をしたり、ママとコチョコチョ遊びをしているとご満悦。機嫌がいいとたくさん声をあげ、両手をばたばたさせて楽しさを表現します。足の力が強く、床の上でくるくる回ったり、早くもつかまり立ちをしちゃうこともある結愛ちゃん。栄養満点の離乳食もスタートし、ますます元気いっぱいです。

◆お母さんからお子さんへ
「結愛という名前には、たくさんの人と愛情で結ばれてほしい...という願いをこめました。今はちょっとワガママだけど、優しい穏やかな女の子になってね♡」

あれこれ

～遊・楽・Time～

子供の頃から民謡が好きだった岩崎さん。地元の民謡愛好会に30代から参加したものの、仕事などが忙しく、本格的に練習するようになったのは2~3年前から。「民謡は難しい。一つの曲でも歌えば歌うほど難しくなり、同じ曲を何十年も歌うこともあります。そのかわり常にチャレンジし続けられる世界です」。そんな岩崎さんのトレーニングは時と場所を選ばず、農作業中の機械の上でも歌っちゃいます。お腹から出す声は機械音にも負けず、奥さんもびっくり。「今までできなかった分、これからも歌い込んで練習します。そして大会にも参加していきます!」。



▲ステージ上で歌う岩崎さん(中央)



村山市本飯田
岩崎 亮さん (69歳)

来月のあなたの運勢

1月

モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19

【全体運】プレッシャーに弱く、ストレスを感じやすいかも。できる人と比較せず、自分は自分と開き直って。神社参拝吉

♉ 牡牛座 4/20~5/20

【全体運】柔軟性が高まり、みんなと上手に付き合える時期。周囲のサポートも期待できそう。海外に関する事柄に福あり

♊ 双子座 5/21~6/21

【全体運】ネガティブな発想をしやすい月。失敗にクヨクヨせず、意識してプラス思考を。自然の中で過ごすと気持ちよ

♋ 蟹座 6/22~7/22

【全体運】あれこれ不安が生じやすい傾向。迷ったときは一人で悩まず、信頼できる人に相談を。開運にはイメチェンが◎

♌ 獅子座 7/23~8/22

【全体運】物事を深刻に受け止めやすくなる気配。持ち前の明るさを発揮して。ユーモアたっぷりの映画を見て気分転換を

♍ 乙女座 8/23~9/22

【全体運】ウキウキとした楽しい気持ちになれる期間です。新年会などを主催して、大いに楽しむとグッド。旅行も大賛成

♎ 天秤座 9/23~10/23

【全体運】ささいなことでカリカリしがち。いつも笑顔を手付け、ソフトなイメージづくりを。玄関掃除も運氣回復に効果的

♏ 蠍座 10/24~11/22

【全体運】コミュニケーション運が良好。苦手意識を感じていた相手と簡単に分かり合えそう。話題のスポットにも注目を

♐ 射手座 11/23~12/24

【全体運】仕事を早めに済ませ、落ち着いたひとときを過ごすのに向いています。好きなことに、じっくり打ち込んでみて

♑ 山羊座 12/22~1/19

【全体運】新しいことをスタートさせるのに最適。温めているプランがあるなら、ぜひ実行に移して。積極性が幸運の鍵に

♒ 水瓶座 1/20~2/18

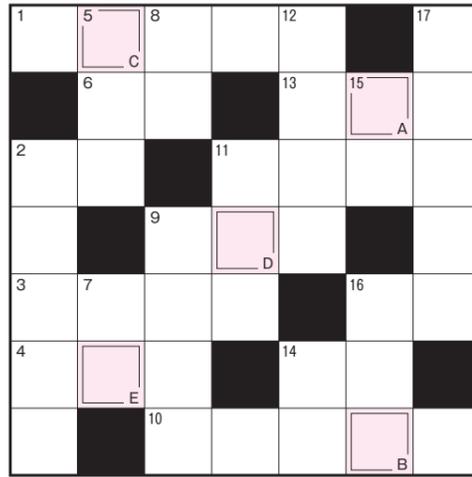
【全体運】サービス精神を示すことで、身近な人との仲が、より好転。円満な人間関係を築けます。温泉も幸運の呼び水に

♓ 魚座 2/19~3/20

【全体運】周りから良い影響を受けられそう。一目置いている人のやり方や考えを参考にして。習い事に励むのも正解

やってみよう! クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

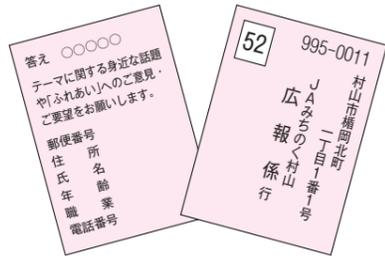


- ### ヨコのカギ
- ① 新年に神社へ出掛けて済ませます
 - ② ドライバーで締める物
 - ③ 解答用紙の——を文字で埋めた
 - ④ 年表を見ると概要がつかみやすいかも
 - ⑤ 騎手が馬に入れる物
 - ⑥ サハラ、ゴビ、タグラマカンといえば
 - ⑦ 受話器を離さずに延々と続けます
 - ⑧ 自動車の燃料タンクが空っぽの状態
 - ⑨ ——心頭に発する
 - ⑩ 父や母の、父
 - ⑪ 古い石碑に生えることもあります

- ### タテのカギ
- ① 首に掛けるアクセサリ
 - ② 髪はここを中心に渦巻きます
 - ③ 釣り人がじっと眺める物
 - ④ 安倍川にしますか、砂糖じょうゆで食べますか
 - ⑤ 色が白っぽい——そばは、ソバの実の中心部分をひいた粉で作ります
 - ⑥ 屋外で写生するときの机代わり
 - ⑦ CDとも呼ばれるコンパクト
 - ⑧ 腕まくりするとき折る物
 - ⑨ イチかバチかの大きな——に出た
 - ⑩ 土を盛って造った古代の権力者の墓
 - ⑪ ある限り全部の物

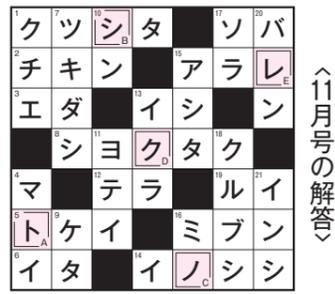
応募方法

[ハガキ記入例]



- ### ◆応募のきまり
- ・[ハガキ記入例]を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
 - ・みちのくほいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。なお、紙面のスペースの都合上、一部のハガキや文章の内容を割愛することがあります(みちのくほいすに掲載されない場合でも、クロスワードパズルの応募対象者となります)。
- ### ◆送り先
- ・ハガキ……上記 [ハガキ記入例] をご参照下さい。
 - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX……0237-55-5825
- ### ◆応募締め切り
- 12月24日(木) ※当日消印有効
- ### ◆発表
- ・「ふれあい」1月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
 - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくほいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

- ### ◆11月号の答え
- 「トシノクレ」でした。パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。
- ・おめでとうございます。
 - ・結城 初子さん(村山市榑岡俣町)
 - ・大沼 友莉さん(村山市白鳥)
 - ・畑中 りおさん(尾花沢市若葉町)
 - ・大戸 洋子さん(尾花沢市畑沢)
 - ・大山 彩華さん(大石田町海谷)



みちのくほいす

読者のひろば

今月のテーマ **私・わが家の今年のニュース**

次 男の結婚が、わが家の今年のニュースです。これで子供たちはみんな結婚したので、本当に良かったです。1月に挙式、5月には7人目の孫も誕生します。今から生まれてくる孫に会えるのが楽しみです。(尾花沢市61歳主婦)

夏 休みに、相撲の地方巡業に行ったのが、私のビッグニュース。いつもテレビで見ている豪栄道や白鵬を生で見られて、楽しかったです。(村山市15歳学生)

通 学中に自転車で転びました。しかも去年と同じ場所、同じ転び方、怪我の場所も同じで、まさかここまで同じ事が起きるとは思わず、家族にも笑われました。(村山市14歳学生)

5 月末頃に事故に遭ったのが今年最大のニュースです。135日間、悔しい思いをしました。だけど、今年最後の年金友の会のグラウンド・ゴルフ大会には参加できました。懐かしい人々に励まされ、

とび賞で30位にも入りました。ゴルフはできないだろうとあきらめてましたが、やったね!(村山市73歳主婦)

ネ 「好きの聖地」と言える、宮城県の田代島に行きました。通称ネコ島です。島に着いたら、多くのネコが歓迎してくれました。島の中央にはネコ神社があり、そこでもネコ数匹がたわわっていました。(尾花沢市57歳公務員)

今 年は、家族全員がケガも病気もなく過ごせそう。ニュースという程のことがないのも、いい事だと思っています。河北町の紅花資料館に行くことが心に残っています。(村山市48歳社員)

初 めてクロスワードを1人で全部とけたのが、とても嬉しかったです。(尾花沢市9歳学生)

今 孫が、今年の春に社会人になりました。心の中では「どこまで続くか」と心配でしたが、今も弱音ひとつ吐かないで頑張っています。早く一人前になることを願っています。(尾花沢市65歳社員)

今 年は、わが家にとつて最高に幸せな年でした。3人の息子の結婚、孫の誕生…。家族も、大きな病気をすることなく一年を越せそうです。年明けには息子(次男)の家も出来上がり、新しい家に住むことができるでしょう。(尾花沢市55歳主婦)

今 年、数え年88歳になりました。11月1日、ささやかでしたが、子供達3人が米寿を祝ってくれました。本当にうれしかったです。有難いと思っています。(村山市87歳)

我 が家の最大のニュースは、息子と娘が入院したことです。(大石田町64歳農業)

家 族皆、病気・怪我をしないで、一年を過ごせそうなのが、わが家の今年のニュースです。やはり健康が一番です。(村山市51歳自営業)

わ が家に待望の第一子が生まれました。自分の子どもがこんなに可愛いとは、生まれるまでは思いませんでした。8カ月になり、最近はお下とも歯が生えてきて、日々の成長が楽しみです。(尾花沢市34歳自営業)

朝 起きて、部屋のドアを開けたらノラネコがいました!ノラネコも私の顔を見てびっくり!!洗濯機を持ち、意気揚々と参戦に駆け付けた祖母は、ノラネコの素早い動きに何もできず……。結局、インドを破壊して逃げていきました。(大石田町27歳自営業)

こ めっこレストラン、いつも楽しみにしています。簡単にレシピも分かりやすく、作っています!!米粉の普及のため、ますます頑張ってください。(尾花沢市79歳)

◇たくさんのお便りありがとうございました。
次回のテーマは
「初詣の願(ねが)い」です。
 もつすく平成28年。来年のお正月、皆さんが神様にお願(ねが)いしたいことはなんですか?欲しいものや叶えたい夢、家族の健康から世界平和まで…。ひと足早い初詣気分、絵馬がわりのハガキをどしどしお寄せください。

理事会 だより

第9回理事会が11月20日開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 平成27年度決算監事監査報告について
- 第2号 JA全国監査機構期中監査I回答書について
- 第3号 平成27年度中期ディスクロージャーの開示について
- 第4号 山形県農業信用基金協会への増資について
- 第5号 年末賞与の支給について
- 追加1 西部すいか選果施設再編整備事業について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・内部監査報告(農産物検査業務)について
- ・平成27年度役員賠償責任保険の契約について
- ・当農協及びみちのくサービスの年末年始営業体制について
- ・平成27年度産米の集荷状況について
- ・平成27年度経営所得安定対策事業の加入・交付状況について
- ・「JA貯金ウインターキャンペーン2015」について

果樹王国山形を 支えるみなさまへ

多様化する自然災害に備えて、果樹共済への加入をお勧めしています。近年多発する異常気象による災害リスクをカバーする唯一の公的セーフティネット『果樹共済』は、果樹経営農家を守ります。詳しくは、お近くの果樹推進員もしくは山形中央農業共済組合園芸部へ☎023-656-8978 / 0120-51-3205(フリーコール)

組合員の皆様へ

組合員資格に変動(氏名・住所・組合員資格の別など)があった場合は、資格変更の手続きが必要となります。詳しくは最寄りのJA支店へご相談ください。

JAグリーン全店舗年末大売り出し

12月25日(金)~26日(土)の2日間、JAグリーン全店舗で、平成27年最後の売り出しを行います！
また同期間、JAグリーンおおいしだ内で、産直「つなぎ」の年末大売り出しも実施します。
皆様のご来店をお待ちしています。

平成28年用 早期予約農薬推進説明会開催のお知らせ

- 大石田** ◆日時/平成28年1月6日(水) 午後1時30分
◆場所/大石田営農センター大ホール
- 尾花沢** ◆日時/平成28年1月7日(木) 午後1時30分
◆場所/尾花沢営農センター3階



成人式に
卒業式に

大切な日の装い、
こだわりの一着をあなたに

貸衣裳のお問い合わせは 大石田地区女性部貸衣裳室
☎0237-35-3131まで

各種新型除雪機 取扱中!!

除雪機のご購入・修理の事なら
みちのくサービス各農機センターまでご連絡ください。

お問い合わせ先: 村山農機センター ☎0237-55-6130
尾花沢農機センター ☎0237-22-0088
大石田農機営業所 ☎0237-35-3793

私たちの 変わり毛



足による、
宇宙ダイコン
大石田町四日町
小松テルヨ さんより



ごつつあんです!
お相撲さんのような柿
尾花沢市正蔵
井上俊廣 さんより



頭は2つ、胴は1つの大根
大石田町駒籠
佐々木ケサ子 さんより

◆ 年末年始営業のお知らせ ◆

部署名	12/30(水)	12/31(木)	1/1(金)	1/2(土)	1/3(日)	1/4(月)
本店・営農センター・営農事務所・経済事業所・支店	通常営業	×	×	×	×	通常営業
コープ村山	通常営業	×	×	×	×	通常営業
JAグリーン	通常営業	×	×	×	×	通常営業
葬祭ホールやすらぎ・やすらぎ東根村山ホール	営業(常時対応します)					
大石田農産物直売所「つなぎ」(グリーンおおいしだ内)	× (12/27(日)~1/4(月)休業)					
道の駅尾花沢「花笠の里ねまる」(冬季営業時間9:00~18:00)	通常営業	×	通常営業			
株みちのくサービス(本社・LPガス・農機・車両センター)	通常営業	緊急対応の場合は ☎57-2801 / FAX57-2803				通常営業
株みちのくサービス各給油所	通常営業	営業(12/31~1/3の終了時刻は営業所により異なります)				通常営業

◆ ATMの稼働状況 ◆

ATMの配置場所	12/31(木)	1/1(金)	1/2(土)	1/3(日)	1/4(月)
楯岡支店内	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	ご利用できません	9:00~21:00
袖崎事務所内	ご利用できません				9:00~19:00
葉山支店内	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00		9:00~21:00
JAグリーンごてん前	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00		9:00~21:00
尾花沢支店内	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00		9:00~21:00
尾花沢営農センター内	ご利用できません			9:00~18:00	
大石田支店内	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~21:00	

ご不明な点は最寄のJAまでお問い合わせ下さい。

【事故等の場合には】

JA共済事故受付センターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎0120-258-931 24時間 365日 受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】

JA共済サポートセンターまでご連絡ください。

フリーダイヤル ☎0120-063-931 24時間 365日 受付



◆出発日/平成28年2月8日(月)日帰り
◆募集人員/各40名様限定(最終催行人員35名様)
◆添乗員/同行いたしません ※バスガイドつき
◆旅行代金/おひとりさま9,500円(税込)
※旅行代金には昼食・休憩代、お土産代が含まれます

さらに 1月号では、「にっぽん演歌の夢祭り」ツアー【平成28年2月26日(金)~27日(土)】のお知らせを掲載します。お楽しみに!

詳しくは、旅行センターへお気軽にお問い合わせ下さい
☎0237-55-6314



◆新規/20万円以上お預入れの方

◆2015 11/24(日)~1/29(日)

◆2016 1/29(日)~2/1(日)

◆どっちのちよリスもチョコイスする!?

◆新規預入額50万円以上 先着700名様にどちらかプレゼント!!

◆1年 0.25% (引当率 年0.199%)
◆3年 0.328% (引当率 年0.261%)
◆5年 0.35% (引当率 年0.278%)

◆商品内容 特別金利定期貯金

●詳しくはJA窓口へ

楯岡支店 TEL 0237-55-2405
葉山支店 TEL 0237-56-3777
本店信用部 TEL 0237-55-0910

尾花沢支店 TEL 0237-22-0033
大石田支店 TEL 0237-35-3132